

令和5年度

学生によるオレンジリボン運動

鹿児島大学 実施報告書



実施主体 鹿児島大学大学院保健学研究科助産学コース 1年

実施内容 大学祭でのオレンジリボンの認知度調査・啓発運動

①事前に取り組んだ内容

授業や調べ学習等において、児童福祉や児童虐待に関する現状やオレンジリボン運動について学習した。私たちにできることとして、「正しく知ること」「啓発活動」「寄付・グッズ支援」等があることが分かった。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

11月19日に開催された学祭にて、当日会場内にいた人たちに対してオレンジリボン運動の認知度調査と啓発活動を行った。認知度調査では、オレンジリボン運動という言葉とその意味を知っているか質問し、「知っている」「知らない」に分けてシールを貼ってもらった。その後、オレンジリボン運動の概要と込められている願い、児童虐待防止に向けた様々な取り組みについて周知を行った。

③オレンジリボン運動を終えて…

当日は、114名の方にアンケートを実施することができた。結果は、114名中オレンジリボン運動を知っている人は17名、知らない人は97名であった。予想していたより多くの方に知ってもらっていることがわかった一方、まだまだその意味や内容については認知度を向上させていく必要があると感じた。オレンジリボン運動期間外であっても、多くの方が活動について知り理解を深めていけるような取り組みも求められていると感じた。今後も活動を続け、児童虐待が撲滅できるように支援の輪を広げていきたい。

写真

